

広島アニメーション

だより

広島のメディア芸術を発信する情報誌

特集 第2回ひろしま国際平和文化祭コンペティション募集はじまる!!



12月1日からひろしまアニメーションシーズン2024コンペティション、ひろしまアーティスト・イン・レジデンスの募集が開始されました！11月から募集が始まっていたひろしま国際指揮者コンクールとともに、いよいよ本格的に始動した第2回ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)をご紹介します。

新たにストリートダンス加わる！ 多様な参加者がより楽しめるフェスティバルへ

ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)は、平和への思いを共有する「平和文化」を広島から発信し、未来を担う次世代を育てるイベントとして、2022年8月に音楽とメディア芸術(アニメーションを含む)の2部門で始まりました。第2回となる2024年のひろフェスは、ストリートダンスを加え、地元から世界まで多様な参加者を募り、より楽しめるフェスティバルとして開催されます。

ひろフェスでは、「コンペティション/アカデミー/アワード」を三本柱とするプログラムが展開されます。そのうちコンペティションは、音楽部門では第1回に続き、「ひろしま国際指揮者コンクール」を実施、世界を目指す若手指揮者が参加します。新たに加わったストリートダンスは、もともとは貧困が原因で暴力や犯罪に向かっていた若者の意識を芸術に向かわせた

ヒップホップカルチャーから発展した、争いの無い世界=平和な社会を理想とする表現芸術です。「ひろしまダンスコンペティション」には、世代や言葉の壁を超えて多くの人の参加が期待されます。

メディア芸術部門の取組みについては次ページで詳しく！

8月、9月に行われた開催1年前プレイベント「ドラゴンクエストコンサート」、「アニメ映画『BLUE GIANT』トーク&ミニライブ付き特別上映会」「ひろしまアニメーションシーズン2022受賞作品集上映&レジーナ・ペソア ミニレクチャー付き特別上映会」を始め、広島広域都市圏内の自治体や文化芸術団体が主催する連携(コラボ)イベントも次々と開催されています。連携イベントは、ひろフェス公式サイトでも紹介されています。思いのほか身近に、いくつもの芸術イベントがあることに気づききっかけを作り、多くの人が文化に触れる機会を増やして、本大会への期待も高めていくことになればとの思いです。あなたのお住まいの近くでもイベントがきっとあるはず。見つけて是非参加してください！

<開催概要> 2024年8月1日~9月1日開催! 第2回ひろしま国際平和文化祭(ひろフェス)



【コンセプト】 “平和の種をまき、次世代を育てる”

【開催期間】 8月7日(水)~12日(月・祝)「第2回ひろしま国際指揮者コンクール」

8月14日(水)~18日(日)「ひろしまアニメーションシーズン2024」

8月17・18(土・日)、24・25(土・日)「ひろしまダンスコンペティション」をメイン事業に、広島市内を中心に様々な文化イベントが溢れる一ヶ月。地域の文化団体が主催する連携・応援イベントも開催!

【会場】 JMSアステールプラザほか

公式サイト ①第2回ひろしま国際平和文化祭 <https://hiroshimafest.org/>

②アニメーションシーズン2024 <https://animation.hiroshimafest.org/>

※指揮者コンクールとダンスコンペティションは、①サイトメニューのリンクよりご覧ください。



期待!アニメーションシーズンコンペティション ひろフェスコンセプトに一層寄り添う

アニメーションシーズン2024では、コンペティションが、「短編コンペティション(グランプリは米国アカデミー賞ノミネート候補)」「長編コンペティション」「環太平洋アジアユースコンペティション」「日本依頼作品コンペティション」の4種類になりました。前回2022では、「環太平洋アジアコンペティション」「ワールドコンペティション」(いずれも短編/長編問わず)の2つだったものから変更されました。

短編と長編を分けてすっきりと分かりやすくなった上、環太平洋アジ

アはユース(学生作品または卒業後の第1作を対象)として、ひろフェスコンセプトである“平和の種をまき、次世代を育てる”に一層寄り添うことになると期待されます。「日本依頼作品コンペティション」は、日本で製作されたCM、MV、テレビ特番、教育・広報用コンテンツなど、クライアントの依頼により製作された作品が対象とされます。日常よく見かけるCM、好きなアーティストのMVや馴染みのある映像が評価される可能性も。ふだんの生活の中にも素晴らしいアニメーション表現が溢れていることに改めて気づき、日常の暮らしを楽しくしてくれることにつながっていくきっかけになるのではと、期待が高まります。

2024のコンペティションでは、どんな作品が賞に選ばれるのか、楽しみでなりません。

まもなく
開催!!

<アカデミー>ひろしまアニメーションシーズン2022受賞作品集上映会& ワークショップ「アニメーションを分析してみよう!」

【日時】2024年1月20日(土) 13:00~17:00(第1部13:00~14:30/第2部15:00~17:00)

【会場】田布施町保健センター(山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3430-1)

【入場料】無料 【講師】宮崎しずか、土居伸彰(ひろしまアニメーションシーズンプロデューサー)

第1部では、アニメーションシーズン第1回大会の受賞作品集を解説付きで上映します。

第2部では、アニメーション『注文の多い料理店』鑑賞後、講師とみんなでディスカッションし、批評文(より踏み込んだ感想文)を書いて作品の良さや新たな楽しみ方を再発見するワークショップを実施します。

アニメーションの新しい楽しみが見つかるイベントです!

【主催/問合せ】ひろしま国際平和文化祭実行委員会 E-mail hiroshimafest@hiroshimafest.org

田布施町企画財政課 TEL 0820-52-5803



『半島の鳥』



第2回ひろしま国際平和文化祭 開催1年前イベント レポート

■アニメ映画『BLUE GIANT』トーク&ミニライブ付き上映会

2023年9月11日(月) 18:00~20:45 JMSアステールプラザ中ホール

音楽とアニメーションが共鳴する映画『BLUE GIANT』は、ひろしま国際平和文化祭イベントにふさわしい作品。会場には市内はもちろん、県外からも多くの参加者が訪れ、作品上映の後、立川譲監督とサクソ奏者・馬場智章氏のトーク、生のサクソ演奏を楽しみました。馬場氏はご自身と登場人物としての音の違いを披露され、会場から感動の声が上がる場面も。

アニメーション映画の新しい鑑賞方法として音響の違いを楽しみに各地の映画館で同じ作品を観る人が増えています。今回のイベントにもそんなアツいファンが参加されていました。映画鑑賞は作品そのものと公開される劇場という場の両方を楽しむ“体験”。今回の上映会は本当に素晴らしい“体験”となりました。



■ひろしまアニメーションシーズン2022受賞作品集上映会&

レジーナ・ペゾアミニレクチャー付特別上映会 2023年9月24日(日) 15:10~19:00 横川シネマ

第1部では、受賞作品6本を鑑賞。映画祭が終われば市民レベルでは作品に触れる機会も無くなり、『とあるイギリス人アリ食いの告白』、『半島の鳥』、『ダーウィンの手記』の3本以外の印象は薄れていました。山村浩二先生の解説を聴くと、改めて思い直す表現も多々ありましたが、かなり表現思考世界に浸らないと理解できない部分もあります。理解の糸口を知る解説は有り難いものでした。また、宮崎先生と共に審査のプロセスや裏話の一部も披露。これらは山村派の価値観を知る機会ともなりました。来場者に配布された小冊子「ダーウィンの手記」は貴重な編集企画。ぜひ多くの方々に見ていただきたいです。

第2部では、ペゾア氏の作品の暗く強烈な印象が、膨大な手間を必要とする石膏版にグレイピングを施すアニメーション制作手法によるものでした。その根気にはただただ脱帽。最近CGソフトに移行されたこと、作品の世界観は子ども時代の記憶を基本としていることも知り、世界のアニメーション制作の一端に触れる貴重な機会となりました。ポルトガルのお住まいをアニメーションミニミュージアムにされており、機会があれば足を運んでみてくださいとのことでした。

比治山大学 × サニクリーン産学連携事業
子どもたちの「未来のきもちのよい暮らし」をアニメーションで応援!

アニメや映像で学ぶ!
びかびか教室



お問い合わせ

サニクリーンアカデミー事務局(担当:片岡)
E-mail: info@sk-acad.or.jp Tel: 0120-01-3290

きれいに体験するアニメづくり!
びかびかアート教室



開催費用 無料
ご希望の保育園・幼稚園を募集!



★教室の様子はこちら★

きれいにしたい。あしたのために。

サニクリーンは「レンタル」「リサイクル」などのシステムをとおして、資源の有効活用を目指し、人としぜんにやさしいサービスと商品をお届けしています。

サニクリーン

フリーダイヤル 0120-86-3290

今年も！秋はメディア芸術イベントの季節！

ポップカルチャーひろしま2023/ポップカルチャーで広島を彩る国際交流イベント saki

10月14日(土)・15日(日)/NTTクレドホール

2017年から毎年開催しているアニソン・コスプレなどによる国際交流イベント「ポップカルチャーひろしま」。今年は会場をNTTクレドホールに移し、11の国や地域からゲストコスプレイヤー24名をお招きして開催しました。

海外ゲストと地元コスプレイヤー約80名による本通り商店街でのコスプレパレードをはじめ、海外ゲストによるコスプレパフォーマンス、呉市出身声優・Machicoさんのトークショーも開催。会場は大いに盛り上がりを見せました。そのほかアニソンコンサートやアイドルステージ、殺陣パフォーマンス、同人誌即売会、コスプレ撮影交流、折り鶴や書道体験などさまざまなポップカルチャーコンテンツを通じ、2日間にわたる交流を楽しみました。

海外ゲストには、イベント翌日のオプションツアーで宮島を訪れる機会も提供。歴史と自然の美しさに触れることで、平和に一歩近づく事ができました。来年もポップカルチャーを愛する全ての人々にとって文化や親睦を深めることのできるイベントとなることを願います。



● ポップカルチャーひろしま公式サイト ⇒ <http://www.pophi.jp/>



フクヤマニメ6/アニメだけじゃない！多くの人を楽しめるサブカルのお祭 まんが工房元気堂BINGO 戸田 幸子

10月21日(土)・22日(日)/福山駅周辺各会場およびみろくの里

フクヤマニメは毎年10月下旬、福山の街ぐるみで行なわれる複合イベントです。今年は郊外の遊園地「みろくの里」での地域アイドルの口コドルフェスや痛車展示、イチ・セトウチでの市街地サバゲー、さんすて福山でのフィギュア展示コンテストなど、地域もジャンルもより広範囲に広がってサブカルのお祭として盛り上がりしました。

例えば、福山城のお膝元で行なわれた「オシロボッツ」福山城参城！イベントは、劇場でのトークショーイベントや、カードの配布、御城印販売、プラモデルの展示など、別々の会場をまたがったコラボが行なわれており、きめ細かな展開が魅力となっています。

コスプレを楽しむ人、ジオラマ作品を展示する人、コンペティションにアニメ作品を出品する人、ボカロ・アニソンを披露する人、県外からお目当ての作品展やトークショーを見に来る人、色々な人がそれぞれの場面で参加し楽しめるビッグイベントに育ってきたと感じました。

● フクヤマニメ6公式サイト ⇒ <https://fukuyamanime.jp/>

広島国際映画祭2023ティーチン/この世界はつるばみ色のなぎ子たちへ繋がる 松浦 妙子

11月23日(木・祝)～26日(日)/NTTクレドホール、広島市映像文化ライブラリー、横川シネマ

15周年を迎えた広島国際映画祭、「永久レギュラー」を冠された片淵須直監督のティーチンは、『この世界の片隅に』から始まり12回目。相変わらず惜しみなく(でも監督の調査のごく一部であろう)新作『つるばみ色のなぎ子たち』制作状況を話されました。

まず公開されたパイロットフィルムを映写。数分の映像ながら、疫病が流行する千年前の庶民や貴族たちの日常風景が丁寧に描かれます。蛍が美しく飛び、室内では灯火の下で書き綴る清少納言と思われる女性が登場。彼女が見聞きし、書くこととは何だったのか。

内裏の中に段差があったこと、その具体的な寸法も説明され、そこに暮らす女房たちの足どりが浮かび上がるよう。私たちも部屋の段差を気にして暮らします。そんな感覚が繋がると、この映画には、千年の時を超え、そこにいるかのように物語の中の人々が見えるに違いない。夜の闇や日蝕や彗星への畏れ、死生観は現代と異なっても、人の命の重さは昔も今も変わらないことに心震らす映画になるのかも。早く観たい、でも時間をかけて納得のゆく作品にしてもらいたい、期待が高まります。

● 広島国際映画祭公式サイト ⇒ <http://hiff.jp/>

● 映画「つるばみ色のなぎ子たち」公式サイト ⇒ <https://tsurubami.contrail.tokyo/>



©つるばみ色のなぎ子たち製作委員会/クロブルエ

横川ゾンビナイト9 10月28日(土)～29日(日)/横川駅・横川商店街一帯

今年で9回目！ゾンビステージ、ゾンビ屋台、ゾンビAR, etc 横川にすっかり定着！ <https://y-zombie.com/>

広島こわい映画祭2023 12月15日(金)～17日(日)/横川シネマ、コジマホールディングス西区民文化センター

イメージソングや応援ソングも誕生、個性ある映画祭としてますます充実！ <https://kowaieigasai.studio.site/>

『ももへの手紙』 アニメ聖地情報

8月にNHK番組「アニメ聖地旅」で大崎下島が紹介されました。その中で『ももへの手紙』に登場した妖怪たちが呉市豊市民センターに出現！これは映画宣伝用の着ぐるみで、HACが角川映画から譲り受け、縁あって聖地へ帰りさせたもの。妖怪たちと写真撮影できますよ。アニメにも描かれた心あたたかな島は、美味しい柑橘、歴史的な町並み、風情ある建物を活かしたカフェやお宿など魅力満載。是非訪れてください！

◆Event Information 載せきれなかったイベント情報はカレンダー形式でHACサイトに掲載中! → <http://hac.or.jp>

※新型コロナウイルス感染症対策のマスク着用・アルコール消毒等については各施設・主催者の要請をご確認いただき、展示・イベントを楽しみましょう。前売料金、団体料金、冬休み期間中の無料・割引について詳細は、各施設サイトを参照ください。年齢等を確認できる証明書提示を求められる場合があります。障がい者手帳等をお持ちの方は無料になる施設もあります。

●ひだまりの絵本画家 柿本幸造展

会場：ひろしま美術館(広島市中区基町3-2)
 会期：2023年11月11日(土)～2024年1月14日(日)
 休館日：2023年12月29日(金)～2024年1月2日(火)
 開館時間：9:00～17:00(入館16:30まで)
 料金：一般1,300円、高大生1,000円、小中学生500円(いずれも当日券)
 問合せ：082-223-2530
https://www.hiroshima-museum.jp/special/detail/202311_KakimotoKoza.html

●資料展示「この仕事どんな仕事?～まんがで知る仕事の世界～」

会場：広島市まんが図書館1階ショーウィンドウ(広島市南区比治山公園1-4)
 会期：2023年12月1日(金)～2024年1月30日(火)
 休館日：月曜、12月29日(金)～1月4日(木)、1月9日(火) ※1月8日(月)は開館
 開館時間：10:00～17:00
 料金：無料
 問合せ：082-261-0330
<https://www.library.city.hiroshima.jp/manga/index.html>

●「ブルーロック展」-BLUELOCK EXHIBITION-

会場：広島PARCO新館9F イベントスペース(広島市中区新天地2-1)
 会期：2023年12月23日(土)～2024年1月21日(日)
 休館日：1月1日(月)
 開館時間：10:00～20:30(各日初回は10:10から入場。入場は閉場の1時間前まで。12月31日(日)は18:00閉場。最終日は17:00閉場)
 料金：一般2,000円、中高生1,500円、小学生1,300円(いずれも当日券)
 問合せ：03-3556-6561(平日11:00～17:00)
 会期中PARCOへの問合せ <https://www.parco.co.jp/contact/>
<https://bluelock-exhibition.com/>

●Midnight Grand Orchestra Exhibition「MIDNIGHT MISSION」

会場：広島PARCO本館6階 PARCO FACTORY(広島市中区本通10-1)
 会期：2023年12月30日(土)～2024年1月22日(月)
 休館日：1月1日(月)
 開館時間：10:00～20:30(入場は閉場の30分前まで。12月31日(日)、最終日は18:00閉場)
 料金：星街すいせい音声ガイド付2,000円、一般1,500円(小学生以下無料)
 1月2日(火)～1月22日(月)は当日券のみ、展示会場受付にて販売
 問合せ：会期中PARCOへの問合せ <https://www.parco.co.jp/contact/>
<https://art.parco.jp/hiroshima/detail/?id=1387>

●赤坂アカの世界展

～『かくや様』『推しの子』『恋愛代行』にみる脳内探求～
 会場：そごう広島店1階 特設会場(広島市中区基町6-27)
 会期：2024年2月10日(土)～2月25日(日)
 開館時間：10:00～20:00(入場は閉場時間の30分前まで。最終日は17:00閉場)
 料金：一般900円、大学生・高校生700円、中学生500円、小学生以下無料
 問合せ：082-225-2111
<https://akasaaka.gengaten.com/information/#hiroshima>

●正宗十哲 一名刀匠正宗とその弟子たち～

会場：ふくやま美術館(福山市西町2-4-3)
 会期：2024年2月18日(日)～3月27日(水)
 休館日：月曜日(祝休日の場合は翌日)
 開館時間：9:30～17:00
 料金：一般1,000円、高校生以下無料
 問合せ：084-932-2345
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-museum/>




メディア芸術系大学・短大の卒業制作展

●第27回広島市立大学芸術学部 卒業・修了作品展

会場：広島市立大学芸術学部棟(広島市安佐南区大塚東3-4-1)
 会期：2024年2月9日(金)～2月13日(火)
 開館時間：10:00～17:00
 料金：無料
 問合せ：082-820-1504
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/event/c00045520/>

●比治山大学短期大学部美術科

第56回卒業制作展・第22回修了制作展
 会場：広島県立美術館 県民ギャラリー(広島市中区上幟町2-22)
 会期：2024年2月13日(火)～2月18日(日)
 開館時間：9:00～17:00(入場は閉館の30分前まで。金曜日17:00閉場)
 料金：無料
 問合せ：082-229-0121(美術科 宇多) / 082-221-6246(県立美術館)
<https://www.hpam.jp/museum/gallery/index.html>

 比治山大学 比治山大学短期大学部 現代文化学部 言語文化学科 <small>日本語文化コース・国際コミュニケーションコース</small> マスコミュニケーション学科 社会臨床心理学科 子ども発達教育学科 健康栄養学部 管理栄養学科 短期大学部 総合生活デザイン学科 幼児教育科 美術科	グラフィックデザイン 	日本画 	マンガ・キャラクター 	比治山大学短期大学部美術科
	洋画 	映像・アニメーション 	工芸デザイン 	

広島新銘菓

生もみじ




にしき堂

発行日：2023年12月28日 発行部数：5000部/発行：広島市市民局文化スポーツ部文化振興課
 編集：NPO法人広島アニメーションシティ(HAC)・松浦妙子・谷口重徳・カワサキマミ/レイアウトデザイン：カワサキマミ/題字デザイン：岡川卓詩(名古屋芸術大学)
 【紙面についてのお問合せ】NPO法人広島アニメーションシティ事務局 〒730-0011広島市中区基町21-3 中国放送会館内
<http://hac.or.jp/> Email: hac-jimu@hac.or.jp

メディア芸術に関する情報やご意見を募集しています